



わいわい だより

No.108

2025.4

戸田市立図書館

☎442-2800

〒335-0021

戸田市新曽 1707



う ちゅう しゅっぱつ 宇宙へ出発

スタート



『あさよる、なつふゆ
ちきゅうはまわる』
かこさとし／絵と文
のうさんぎょそんぶん か きょうかい
農山漁村文化協会



カコ(E)

よる、あるいて いると、つきが
ついてくるように かんじたことは
ありませんか。うちゅうの なか
で、ちきゅうや つきや たいよう
が、どのように ならんで、どんな
うごきをしているのかが、くわし
く えで かかれています。ちきゅ
うの おおきさや、おもさも わか
りますよ。

う ちゅうしょく
宇宙食を
じゅん び
準備せよ

ミッション



う ちゅうたんさくしゅっぱつ
宇宙探索出発！
すす
2 マス進む

はっしゅ
ロケット発射！
すす
2 マス進む

う ちゅうしょく かん
『宇宙食になったサバ缶』
こ さかやすゆき ちょ
小坂康之／著
べっし よし こ ちょ
別司芳子／著
はやかわ よし お そうが さし え
早川世詩男／装画・挿絵
しょうがくかん
小学館



66

14 年間 宇宙食 サバ缶の 開発に
関わった、福岡県若狭高校の物語で
す。2006年、同校で行っているサ
バ缶実習を世界に誇れるものにする
ために、米国航空宇宙局 (NAS
A) が宇宙食など 食の安全のため
に開発した衛生基準である「ハサッ
プ (HACCP)」の認証を取得しま
した。「それなら自分たちが作ったサ
バ缶を、宇宙に飛ばせるのでは？」と
いう生徒の一言がきっかけとなり、宇
宙食への挑戦が始まりました。

『ロケット発射場の一日』
いわた 慎二郎／作・絵
こうだんしゃ
講談社



イワ(E)

小型のイプシロンロケットの役割
は、積み込まれた人工衛星や惑星探
査機などを、宇宙へ運ぶことです。
ロケットが打ち上げられる日の、発
射場のようすをみてみましょう。イ
プシロンロケットが、ランチャー発
射点にセットされています。打ち上
げに必要な作業は管制センターで
行います。ここではロケットの発射
管制や気象の観測をします。打ち上
げは成功するのでしょうか。そして無
事に人工衛星を宇宙に運べるでし
ょうか。

じんこうえいせい
人工衛星の
き はな せいこう
切り離し成功！



う ちゅう
宇宙ステーションから
ち きゅう かつどうほうこく
地球へ活動報告が
とど 届く



こしゅう
エンジン故障！
ち きゅう きゅうじょようせい
地球へ救助要請
せいこう すす
成功→1 マス進む
しっぱい ち きゅう もど
失敗→地球へ戻る

『わたしにまかせて!』
へレーン・ベッカー／文
ダウ・プミラク／絵
さくまゆみこ／訳
こ どもの未来社



プミ(E)

1970年、アメリカで打ち上げら
れたアポロ13号は、月に行くとき
うで酸素タンクが爆発してしまいま
した。この宇宙船の故障のピンチに
立ち向かったのが、数学者キャサリ
ン・ジョンソンです。キャサリンは地
球にいながら、どのようにしてアポ
ロ13号の乗組員たちを救ったので
しょうか。

つき しゅぽつ
月へ出発
すす
1マス進む

ちゃくりくせいこう
着陸成功
つき ちょうさ
月を調査する

で あ
ウサギと出会い
た
おもちを食べる

ミッション

かせい
火星へロボットを
とど
届ける

かせいちょうさ
火星調査を
かいし
開始せよ

かせい はいけい
火星を背景に
きねんしゃしん
記念写真

たいよう こくてん
太陽の黒点の
なぞ と
謎を解け！

月へ行きたい



53

『月へ行きたい』 まつおかとある ぶん え ふくいんかんしょてん
松岡徹／文・絵 福音館書店

月に行くにはどうしたらいいだろう。山の頂上に塔をつく
ってはしごをのばし、雲をのりつき空を飛ぶ。それでも月には
届かない。月は思っているよりもずっと遠いけど、今はロケッ
トにのればその地面を踏むことができる。未来はどうか？月
へ行くのはロケットだけとはかぎらない。宇宙エレベーターや
宇宙列車で月へ行けるようになるかも！みんなはどんな方法
で月へ行きたい？



44

『月探査の大研究』 つきたん さ だいけんきゅう さいかず と かんしゅう けんきゅうしょ
佐伯和人／監修 PHP研究所

月は私たちのいる地球のご近所さんです。みなさんは、そん
な月についてどのくらい知っていますか？この本は、月の満ち欠
けの謎や地球では見ることができない月の裏側の世界、月の資
源開発についてなど、月についてのことがぎゅぎゅっとのってい
る一冊です。ぜひ手に取って、月を大研究してみてください。



『キュリオシティ』

マーカス・モートン／作 松田素子／訳
わたなべじゅんいち にほん ごばんかんしゅう しゅつばん
渡部潤一／日本語版監修 BL出版

モト(E)

ぼくの名前はキュリオシティ。みんなは、ぼくがどこにいるか知ってる？ぼ
くは地球にはいないんだ。みんなのいる地球から6億キロもはなれている火
星という場所にいる。なんせぼくは火星探査車だからね！ぼくが火星に行くま
で、そして火星で何をしているのか。その道のりを一緒にたどってみたい？



『火星は...』

スザンヌ・スレード／文 千葉茂樹／訳
みこうちたかし かんしゅう 三河内岳／監修 あすなろ書房

44

太陽から数えて4番目にある火星は、神秘の惑星として人々をとりこにしてき
ました。火星のことをもっと知りたいと思った人々は、カメラを乗せたロケット
を飛ばします。この本は、カメラが撮影した火星の写真を楽しめる写真絵本です。
地球とは違うようでどこか似ている、そんな火星のすがおを見てください。



44

『太陽ってどんな星？』 たいよう ほし みやはら こ さく しんにほんしゅつぱんしゃ
宮原ひろ子／作 新日本出版社

太陽には黒点と呼ばれるシミのようなものがあり、増えると
地球大変な災害がおこることがあります。そんな黒点が太陽
から消えてしまった時代がありました。黒点が無くなってしま
った時、地球ではなにがあったのでしょうか。そのてがかりとな
るのは南極の氷や巨木です。いったい何が関係しているのだ
しょうか。

エウロパで

ちぎゅうがいせいぶつはっけん
地球外生物発見!

すす
2マス進む

ワープする

すす
4マス進む

アルデバランに

せっしん
接近

ブラックホールに

すいにまれる

つぎ
次のページへ

ふたたび
エンジン再び故障!

もと
スタートに戻る

アンドロメダ

ぎんがとうちゃく
銀河に到着

ゴール



『宇宙人に会いたい!』

ひらばやしひさし ちよ がっけんきょういくしゅつぱん
平林 久 / 著 学研教育出版

44

40年以上前、電波天文学者の著者は、夏のだいさんかくの一つであるアルタイルに向けてメッセージを送りました。

はたしてどんな宇宙人が答えてくれるのでしょうか。

著者と一緒に宇宙人を探さず壮大な旅に出てみませんか?



『1等星図鑑』 藤井 旭 / 著 誠文堂新光社

44

アルデバランは、冬の夜に観測しやすい1等星です。

1等星はとても明るい星で、市街地でも望遠鏡なしで見ることができます。春は真珠のようなスピカ、夏は赤いアンタレス、冬は青白いシリウスなど、季節ごとにさまざまな1等星が夜空に輝いています。



『ブラックホールってなんだろう?』

44

みねしげしん ぶん くらべきょうこ え ふくいんかんしよてん
嶺重慎 / 文 倉部今日子 / 絵 福音館書店

ブラックホールの正体は寿命をむかえた恒星です。ブラックホールがどのようにして星や光をすいこむのか、そのしくみをみてみましょう。



『星空のかがく』 えびなみつる / 絵と文

44

わたなべじゅんいち かんしゅう なかにしあきお しゃしん じゅんぼうしゃ
渡部 潤一 / 監修 中西昭雄 / 写真 旬報社

太陽から一番近い恒星までの距離は4.3光年、天の川銀河からとなりのアンドロメダ銀河までは230万光年です。わたしたちがとてつもなく広い宇宙の中にいることを教えてくれる本です。



『宇宙の終わりってどうなるの?』

44

さとうかつひこ かんしゅう せいぶんどうしんこうしゃ
佐藤勝彦 / 監修 誠文堂新光社

宇宙はいつどのようにしてできたのでしょうか。

宇宙に終わりはあるのでしょうか。宇宙の過去から未来まで、さまざまな疑問に答えてくれる1冊です。

うちゅう 宇宙のものがたり



『火星のライオン』
ジェニファー・L.ホルム／作
もりうちすみこ／訳
ほるぷ出版

93-ホル

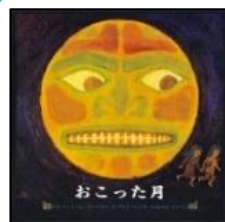
2091年、5人の身寄りのない子どもが6人の大人と猫1匹と火星にあるアメリカのコロニーで暮らしている。ところがある日、大人たちはなぞのウィルスにかかり、子どもたちはどうにもできなくなってしまった。そこでほかの国のコロニーに助けをもとめることにしたのだが、そこでまっていたのは？



『やかんねこ』
やだましろ／作・絵
矢玉四郎／作・絵
岩崎書店

ヤダ(913)

学校の帰り道、アキラが草むらで見つけたやかんをつかむと、すうとうきあがりました。それは宇宙船だったのです。中からはネコそっくりな博士がでてきて旅行中だといいました。アキラは取っ手につかまり宇宙旅行に出発しましたが、どの星の人たちもなんだかようすが変なのです。



『おこった月』
ウィリアム・スリーター／再話
ブレア・レント／絵
はるみこうへい／訳
どうわかんしゅつばん
童話館出版

レン(E)

むかし、先住民族の村にルーパンという男の子とラボウィンザという女の子がいました。ある夏の夜ラボウィンザが月の悪口を言うと、おこった月に空の国へさらわれてしまいました。ともだちのルーパンは空の国へたすけにいく途中、おばあさんに4つのアイテムをもらいラボウィンザのもとへむかったのですが・・・



『彗星とさいごの竜』
今井泰子／作
佐竹美保／絵
小学館

イマ(913)

山奥の沼地に飛べない竜が住んでいました。ある日、アイリーンという女の子が会いに来ました。話を聞くと地球に巨大な彗星がぶつかるのを止めるため、星を飲んだ伝説の竜を探していたのだと言うのです。アイリーンは竜が飛べるよう手伝いをしますが、2人は彗星を止めることができるのでしょうか。



『ほしにむすばれて』
たにかわしゅん たろう
谷川俊太郎／文
えびなみつる／絵
ぶんけんしゅつばん
文研出版

エビ(E)

おじいちゃんは子どものころからほしをみるのがだいすきだった。おじいちゃんからおかあさん、そしてぼく。みるひとがちがっても、ほしはかわらずそこにある。ほしがかぞくをむすんだものがたり。

あたらしい本

新しい本の中からおすすめをピックアップ！

1・2年生から読める本

本のなまえ	本をかいたひと	出版者	分類
こおりのせかいなんきょへいこう		ひさかたチャイルド	40
こてんちゃんがきた!	いとうみく／作	理論社	1ト(913)
しろいねこリリー	くさのたき／作	金の星社	クサ(913)
ひみつのとつくん	工藤純子／作	金の星社	クド(913)
くいしんぼうのクララ	なかがわちひろ／作・絵	徳間書店	ナカ(913)
ゆうやけトンボジェット	吉野万理子／作	くもん出版	ヨシ(913)
クジラがしんだら	かわさきしゅんいち／絵	童心社	カワ(E)
かぼちゃスープ	ヘレン・クーパー／さく	好学社	クハ(E)
こぶたのルーファスがっこうへいく	バレリー・ゴルバチョフ／え	サイエンティスト社	ゴル(E)
おなじところちがうところ	嶽まいこ／絵	くもん出版	タケ(E)
ねむれないよのこと	なかざわくみこ／[作]	偕成社	ナカ(E)
ぼくのひみつのともだち	フレヤ・ブラックウッド／作	あすなる書房	ブラ(E)
つめたいこおりどんなかたち?	細島雅代／写真	岩崎書店	ホソ(E)
おはなしはどこからきたの?	保立葉菜／絵	BL出版	ホタ(E)
奄美の森でドングリたべた?	松橋利光／写真	新日本出版社	マツ(E)
あたらし島のオードリー	箕輪義隆／絵	アリス館	ミノ(E)
森のカプセル探検帳	宮國晋一／写真	技術評論社	ミヤ(E)

3・4年生から読める本

世界を掘りつくせ!	アレクサンドラ・ステュワート／著	創元社	20
働く現場をみてみよう! わたしたちが寝ている時間の仕事	パーソルキャリア株式会社“はたらく”を考えるワークショップ推進チーム／監修	保育社	36
わらって、考える!イグ・ノーベル賞ずかん	古澤輝由／監修	ほるぷ出版	37
ミツツボアリをもとめて	今森光彦／著	偕成社	38
まるごとわかる!地球の科学大図鑑	DK社／編集	河出書房新社	45
水の一生図鑑	林良博／監修	誠文堂新光社	45
ミツバチとミミズ	フロランス・ティナール／作	日本文化啓発	486

分類: 図書館の本は本の内容によって分類され、背にラベルが貼られる。本棚にもラベルの順で並べられている。
 数字...知識の本
 カタカナ...絵本・よみもの本
 図書館で本を探するとき、手がかりになるよ。
 ※かっこ()の中のEは絵本、913は日本の物語。

3・4年生から読める本

せかいの国鳥につぼんの県鳥	小宮輝之／監修	カンゼン	488
体温って何だろう？	永島計／監修	PHP研究所	49
飛べ!山小屋ヘリコプター	池田菜津美／文	新日本出版社	68
絵で見て楽しい!はじめての和の音楽	上野哲生／著	すばる舎	76
ふみきりペンギン	おくはらゆめ／作・絵	あかね書房	オク(913)
おじいちゃんの目ぼくの目	パトリシア・マクラ克蘭／作	リーブル	93-マク
わたしはみつけた!	ナンシー・カーペンター／絵	子どもの未来社	かペ(E)
シッゲのおうちはどこ?	ステイーナ・ヴィルセン／さく	子どもの未来社	シツ(E)
ぼくが子どものころ戦争があった	真野正美／絵	ロクリン社	マノ(E)
イグアノドンのツノはなぜきえた?	ショーン・ルービン／文・絵	岩崎書店	ルビ(E)

5・6年生から読める本

自分らしく、あなたらしく	高橋うらら／著	さ・え・ら書房	36
はじめてのデータリテラシー 1	前田健太／監修	汐文社	41
タコのなぞ	池田譲／著	講談社	484
ずかんハチのおしごと	井手竜也／著	技術評論社	486
脳のはたらきとニューロダイバーシティ	ルイズ・グッディング／著	東京書籍	49
ジャングルのチョコレート工場	横山亜未／著	ポプラ社	58
奇妙で不思議な樹木の世界	ジェン・グリーン／文	創元社	65
ずかん路線バス大全	加藤佳一／著	技術評論社	68
日本の世界遺産	山口正／監修	朝日新聞出版	70
おおなわ跳びません	赤羽じゅんこ／作	静山社	アカ(913)
きさらぎさんは今日もお天気	古都こいと／作	Gakken	コト(913)
ハルカの世界	小森香折／作	BL出版	コモ(913)
誰も知らないのら猫クロの小さな一生	なりゆきわかこ／著	Gakken	ナリ(913)
呼人は旅をする	長谷川まりる／著	偕成社	ハセ(913)
王様のキャリー	まひる／著	講談社	マヒ(913)
森に帰らなかったカラス	ジーン・ウィリス／作	徳間書店	93-ウィ
ぼくとロボ型フレンド	サイモン・パッカム／著	あすなる書房	93-パッ
カトーレンの王	ヤン・テルラウ／作	小学館	949
命をつないだ路面電車	テア・ラン／著	小学館	973

※「本をかいいたひと」らん:知識の本、よみものの本は文章を書いたひと、絵本は絵をかいいたひとの名前になっています。

※対象学年はあくまで目安です

クロスワード No.109

1	2		3		4
5		6			
		7			
8	9			10	
			11		
12					

☆☆☆ たてのカギ ☆☆☆

- 【1】朝、東から出て、夕方、西に沈む天体。
『太陽ってどんな星?』
(宮原ひろ子／作 新日本出版社)
- 【2】一年で一番暑い季節。
『あさよる、○○ふゆちきゅうはまわる』
(かこさとし／絵と文 農山漁村文化協会)
- 【3】目の見えない人の歩行を助けるために訓練されたイヌ。
- 【4】成人したことを祝う行事や式のこと。1月の第2月曜日に行くことが多いよ。
- 【6】ストーブなどで使う燃料。石油からとれる。
- 【9】土地の名前。「戸田」「美女木」など。
- 【10】会社などで、書類を作成したり計算したりする仕事。漢字で書くと「事務」。

☆☆☆ よこのカギ ☆☆☆

- 【1】思いがけず幸運がまいこむことを、「○○からぼたもち」というよ。
- 【5】市街地の夜空でも見える、とても明るい星のこと。
『1等星図鑑』
(藤井旭／著 誠文堂新光社)
- 【7】大きくても役に立たないひとのことを、「○○のたいぼく」というよ。
- 【8】宇宙にいるかもしれない、人に似た生き物のこと。
『宇宙人に会いたい!』
(平林久／著 学研教育出版)
- 【11】体に毛がはえている、チョウやガの幼虫。
- 【12】百獣の王といわれる動物。大人のオスにはたてがみがある。
(『火星の○○○○』(ジェニファー・L.ホルム／作 もりうちすみこ／訳 ほるぷ出版)

※ヒント：たてのカギ【1】【2】、よこのカギ【5】【8】【12】の本はこの冊子で紹介しています。

【たてのカギ】1.タケウ 2.ナツ 3.モウロウキ 4.セシジンキ 6.トウ 9.チメ 10.ジュ
【よこのカギ】1.タチ 5.イウトセ 7.ウ 8.ウチウジン 11.タケ 12.イメ